

種目名	家庭	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	開隆堂
1	学習指導要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・各大題材の最初に「家庭科の窓」を設置している。衣食住等に関する実践的・体験的な活動の際に関わる見方・考え方の視点を明確にすることにより、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力が育成されるよう配慮されている。 ・知識・技能の習得とともに、児童の思考力・判断力・表現力が高まる工夫がされており、主体的・対話的な活動を促す手立てにより、さらに深い学びを引き出すよう配慮されている。 ・全学習項目において、「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」という3ステップで構成されており、問題解決的な学習が行えるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の営みに係る見方・考え方の観点を各題材の最初に四つ葉のクローバーで表現しており、実践的・体験的な活動を通して生活をよりよくしようと工夫する資質・能力が育まれるよう配慮されている。 ・スモールステップを提示し、知識・技能の習得とともに、自らの生活課題に主体的・対話的に取り組む工夫がされており、その力を活用して思考力・判断力・表現力を育むよう配慮されている。 ・児童同士で意見を交換できるような学習活動を多数取り入れており、ステップ3の「生かす・深める」では児童がさらなる課題に向けて主体的に取り組めるようになっている。また取り組み方は対話的な事例が多い。
2	「あいちの教育の基本理念」との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の考え方を踏まえており、「プロに聞く！」のコラムで社会人の思いや願いに触れ、自己のキャリア実現の参考となるよう工夫されている。 ・QRコンテンツが豊富で、家庭でもコンテンツを視聴することが可能など、安心して安全な学びを止めない環境の整備の工夫がされている。 ・衣食住において、愛知の「みそにこみうどん」をはじめ日本の伝統文化に関わる資料を掲載し、また、伝統文化に関わる仕事や関連する事柄を紹介することで、伝統文化への親しみ、継承することの大切さ、新たな文化の創造に対する意識や意欲を高められるよう工夫されている。 ・SDGsの視点を持って、学習課題を見つける工夫がされており、環境との適切な関わり、多様性の尊重・協力・協同など、地球規模の持続可能性をつくる内容となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関連する取り組みや仕事をしている人を取りあげ、人としての在り方・生き方を考えるキャリア教育を充実させる工夫がされている。 ・日本の伝統文化の継承に努める人物や愛知の「みそにこみうどん」をはじめとする食文化が多数紹介されたりしており、文化に愛着をもつとともに、日本人としての誇りを育み、継承を意識づける工夫がされている。 ・イラストに幼児や高齢者、障害のある人、外国にルーツがある人など、様々な人が掲載されており、多様性への配慮がなされている。 ・各ページに記載された二次元コードから参照するコンテンツを活用することで学校だけでなく家庭でも繰り返し学習が進められるよう配慮されており、緊急時における学びの保障が期待できる。
3	内容 内容 (1) 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な支払い方法でのお金の使い方、環境や資源に配慮した消費生活の工夫が紹介されていること、アレルギーや感染症、環境問題、防災など、今日的な課題についての視点に立った記載が見られることから、社会の急激な変化に対応する力の育成が期待できる。 ・全ての題材において生活への関心や知的好奇心を高め、主体的・対話的に学習を進めることができる内容が選ばれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女の区別や障がいの有無に関わらず、子どもから高齢者まですべての人が平等な関係であることが前提の記述で課題が設定されており、共生の視点で児童が学習できるように配慮されている。 ・全ての題材において、身近な生活から課題を発見し、主体的・対話的に学習に取り組むことができる内容が選ばれている。 ・他教科や外国語、特別の教科道徳との関連、中学校との学習のつながり

	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科や英単語の掲載による外国語との関連、各題材と中学校の学習のつながりが具体的に示されており、連携された学習内容の深い学びへの育成となっている。 	<p>を示した写真やイラストの掲載により、連携された深い学びの育成に配慮している。</p>
(2) 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ・調理や裁縫の実習題材では、自分の知識・技能に応じて調理・製作できるように、難易度が異なる例が掲載されており、児童の思いや個性に応じた活動に配慮されている。 ・日常生活に生かせる活動例や実習例が豊富に取り上げられており、児童の発達段階に配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文・挿絵・写真などは、児童の生活体験や実態に考慮しており、基礎基本的な学習内容や実践例を取りあげ、個々の主体性を生かした実習例も掲載されている。 ・現代的な話題や内容を取り上げて、児童が関心を持って学習に取り組めるように配慮されている。
(3) 内容の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・早い段階で物やお金の使い方を学習する題材配置になっており、児童が学習を進めるにあたって、SDG s の視点がもてるように工夫されている。 ・どの単元でも日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、考えたり実践したりしながらその課題を解決し、さらによりよい生活を実現するための工夫や創造性が身に付けられるような学習展開になっている。 ・「生活を変えるチャンス！」が3箇所設定されており、家庭や地域で子ども自ら実践できるようになっている。学習内容を普段の生活の中で試す機会として効果的である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5学年はスモールステップで反復学習をして基礎・基本の定着を図れるよう配慮されている。 ・2年間で20の題材を学ぶ構成となっており、1つの題材に意欲を継続させ、集中して学習に取り組めるように配慮されている。 ・全学習項目において、「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」という3ステップで構成されており、児童が学習の見通しを立てやすく、課題に向けて主体的に取り組めるように工夫されている。 ・題材が細かく区切られているため、地域や学校の実態に応じて組み換えて指導しやすい。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<ul style="list-style-type: none"> ・動画等の資料誘導マークが鮮明で、必要に応じて資料を選択し、主体的に学びを深められるようになっている。 ・「いつも確かめよう」では、実寸大写真に手をのせて技能確認を行うことができ、包丁で材料を切る場合や布を縫う場合のポイントが表記されており、左利きの児童にも対応している。 ・本文と資料部分が明確に区別できるよう、囲み線や背景に色を付けるなどの工夫がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「安全」「消費」など14種類のマークを用いて、学びの視点を明確にし、目次では5年6年の学習内容を背景色の活用で明確に表記している。 ・様々な発達特性に配慮するため、本文以外の資料等には囲んだり色を付けたりするなどして区別できるよう工夫されている。 ・調理実習や製作実習では、見開きページを活用した横流れの提示にし、迷うことなく、明確に理解できるよう配慮し、実習の留意点も安全マークとともにイラストや写真を用いて丁寧に解説されている。
5 印刷・造本等	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩デザインに関する専門校閲が行われ、カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面になっているとともに、文字の大きさ・字間・行間等は適切で読みやすい。 ・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサル観点から、配色・デザインを取り入れ、独自に開発したUD教科書体を使用するなど工夫されている。 ・植物油インキを使用したり、軽量な再生紙を使用したりするなど、環境や児童の負担軽減への配慮がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・A4版を用いることで、写真やイラストを大きくしたり、紙面をゆったりと設計したりして、分かりやすくなるような工夫がされている。 ・カラーバリアフリーの観点から、弱視の子どもたちに読み取りやすい配慮がされている。また様々な発達特性に配慮するため、本文以外の資料等には囲んだり色をつけるなどして区別できるよう工夫がされている。 ・製本は極めて堅牢で、表紙には水に強い加工が施され、長期の使用に耐えるものとなっている。